

薬事委員会記録

日 時：平成 22 年 3 月 3 日（水） 16 時 30 分

場 所：病院 1 階 多目的ホール

出席者：伊藤(善)、永木、大野(康)、諏訪、川瀬、青木、加納、金子、林、飯田、土井田、
齋藤、吉田、中口、後藤、松浦、安田(浩)

代理出席者：三輪〔泌尿〕、天野〔精神〕

委任状提出：山田、大野(義)、大江、木村、荒木、倉坪

欠席者：山口、豊木、森田、伊藤(弘)、富松、大塚、長瀬、村上、紀ノ定

記録の承認

平成 21 年 12 月 3 日開催の薬事委員会の記録を承認した。

協議事項

1. 医薬品の採用について
アボルブカプセル以下 7 品目の採用を承認した。
2. 医薬品の継続試用について
オラペネム小児用細粒以下 7 品目の継続試用を承認した。
3. 医薬品の新規試用について
イメンドカプセル以下 10 品目の新規試用の承認可否について投票を実施した。
ミコンビ配合錠 AP については条件付き採用とし、本年 12 月の委員会において ARB/利尿
剤配合剤のいずれかを採用中止とすることとした。
4. 医薬品の採用中止について
ダイドロネル錠以下 8 品目の採用中止を承認した。
5. 医薬品の製剤変更について
アルギニン注「味の素」以下 2 品目の製剤変更を承認した。
6. 医薬品の院外採用について
アサコール錠以下 22 品目の院外採用を承認した。

報告事項

1. 医薬品の販売中止について
サンテマイシン点眼液以下 5 品目の販売中止が報告された。
2. 緊急購入医薬品の登録について
ブロキレート PF 点眼液以下計 15 品目の緊急購入の登録が報告された。

その他

1. デュロテップ MT パッチの適応追加に伴うオーダ入力方法の変更について
デュロテップ MT パッチの慢性疼痛の適応追加に伴い、慢性疼痛については処方時に製薬
企業が発行する「確認書」の交付が必要となり、調剤時には「確認書」があることをチェック
する必要性が生じた。このため、「確認書」がない場合には処方目的(癌性疼痛もしくは慢性
疼痛)を確認する必要性が生じた。この問題に対処するため、処方せんに「確認書」の有無を
コメントで記載することとし、コメントはオーダ時に一覧から選択して登録できるように
することとした。
2. ガスターD 錠の採用変更について
前回の委員会で製剤変更となったガスターD 錠について、1 包化の過程で製剤上の問題が
認められたため、旧製剤に戻したことを報告した。

次回薬事委員会の開催日時は、平成 22 年 6 月 3 日とした。